

【幹事会】事業計画（2023年4月～2024年3月）

事業概要	活動指標との対応	対象	期待される効果	時期
会員校・地域の課題検討	1		幹事会で取り組むべき事業(目標)を確認し、適切な事業を展開する	随時
事業内容の検討	2		各会員に恩恵のある事業の展開	随時
TJUP法人化へ向けた検討	3		TJUP事業の拡大及び事務処理一本化による各校の負担軽減	随時
中長期計画のPDCA	4		評価サイクルを回し、中長期計画に基づいた事業を展開する	2023年10月～12月
次期中長期計画案の策定	4		TJUPの今後5カ年の方向性を定める	随時
自治体・企業等との連携整備・強化	5		TJUP内の連携を強固にする事業展開	随時
・全体会後の全会員の交流会	5、7		会員間の連携強化	2023年5月又は10月
・会員校学長の交流会（意思決定の機会含む）	1		会員校間の連携強化	2023年5月又は10月
自治体・企業等との連携したプラットフォームの認知度の向上	6		TJUPの認知度向上	随時
自治体との協議体制確立	7		TJUPに期待される意見の吸い上げ	2023年5月、10月
共同研究・知財活用	13		プラットフォーム内での相乗効果	随時
教育・研究施設共同利用	14		プラットフォーム内での相乗効果	随時
人事交流制度	16	職員	プラットフォーム内での相乗効果	随時
FD/SD		教職員	各会員校のTJUPの再認識、教職員の資質向上	2023年7月、12月
・TJUPの周知に資するFDSD				
・ひょうご神戸との連携企画				
・公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム				

事業概要	活動指標との対応	対象	期待される効果	時期
TJUP主催公開講座2023 武蔵国の19校を通じて埼玉を知る 「埼玉のスゴ偉人」 「災害にソナエルー専門家からあなたに知識を伝授！ー」	10	地域住民	「埼玉のスゴ偉人」 埼玉県や埼玉県西部にゆかりのある、歴史上・現代のスゴイ人、偉人（スゴ偉人）について、様々な専門的視点からご紹介する。深く地域について知ることができたり、地元愛の醸成につなげたりすることができる。  「災害にソナエルー専門家からあなたに知識を伝授！ー」 近年発生すると考えられている、巨大地震をはじめとした災害に備え、今できること、災害発生時に自分の体や心を守るための知識を、TJUP会員校の様々な専門分野の視点から提供する。	2023年7月～9月
TJUPキャラクターデザインコンテスト	5, 6	TJUP会員、地域住民	プラットフォームのPRや、親しみをってもらうためのキャラクターを会員内や地域住民から募り、コンテストを実施する。 2023年度に決定し、2024年度に着ぐるみを予算申請のうえ制作。	2023年5～11月
・事業者等会員との共同事業	10	事業者等会員、地域住民	事業者等会員との連携強化	随時
◆共同IR責任者グループ				
共同IR実施	24～27	会員校	TJUP会員校のデータ収集および分析を行うことで、TJUP全体の活動状況等の客観的評価、新たな活動を検討する際の意思決定の根拠が得られる。	2023年6月、10月、2024年2月
非常勤講師の情報収集		会員校	TJUP会員大学間の教員の相互派遣の可能性、および教育連携等の将来的な発展につながる	
◆学生募集活動推進グループ				
プラットフォーム大学合同入試説明会	9	高校生 他	会員校への志願者が増加する	2023年6月
共同での高等学校訪問、アンケート調査	9	TJUP参加大学・短期大学近隣の高等学校	地域の高等学校のニーズを把握し、今後の方針・展開および連携方法等を検討する機会とする。	2023年6月～8月

事業概要	活動指標との対応	対象	期待される効果	時期
◆広報誌グループ				
一般向けリーフレット更新作業<継続>	6	自治体、企業、地域住民、教職員等	TJUPの事業紹介、知名度向上	随時
入試広報向けチラシ更新作業<継続>	6	高校生、高校教員	TJUPの事業紹介、知名度向上	随時
学内向けリーフレットの充実<継続>	6	会員校	TJUP会員校内での認知度向上	随時
◆HPグループ				
HP改修作業	各指標の広報、情報公開部分	地域住民、教職員、学生	TJUPの広報、知名度向上、情報公開	随時
サーバー保守・管理作業	各指標の広報、情報公開部分	地域住民、教職員、学生	TJUPの広報、知名度向上、情報公開	随時
SNSを利用した情報発信の検討	各指標の広報、情報公開部分	地域住民、教職員、学生	TJUPの広報、知名度向上	随時
動画による活動紹介の検討	各指標の広報、情報公開部分	地域住民、教職員、学生	TJUPの広報、知名度向上	随時
◆Annual Reportグループ				
年次報告書（Annual Report）の冊子版製作	6	TJUP内外	2022年度のAnnual Reportを冊子にし配布することにより、TJUPの認知度向上の一助とする。	2023年5月
年次報告書（Annual Report）の作成	6	TJUP内外	1年間の活動をまとめることにより、TJUPの活動をPF内外の方々に知ってもらうことができる。	随時
◆報告会検討チーム				
TJUP報告会	6	地域住民 TJUP関係者	TJUPの広報、知名度向上	2023年12月～ 2024年3月

事業概要	活動指標との対応	対象	期待される効果	時期
◆将来構想検討チーム				
公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムとの意見交換会	3	TJUP会員校、自治体・事業者等会員	法人化関連を中心に意見交換を実施し、その成果をTJUP内へ還元することで、法人化を見据えたTJUPの継続的な発展に寄与する。	2023年5月～8月
新規事業の検討・提案	2	未定	新規事業を検討し、幹事会へ提案することでTJUPを活性化させる。	随時
◆海外SD研修プロジェクトチーム				
海外PFの情報収集と交流		教職員	教職員の質の向上	随時
◆県スポーツ施設整備支援推進チーム				
県スポーツ施設整備事業への継続支援		埼玉県	県との関係深化による連携協定への布石	随時
◆法人化検討チーム				
検討組織の再編成	3		TJUPの今後5カ年計画との統一審議	2023年2月～7月
事業内容の検討	3		TJUP活動展開の指標	2023年2月～7月
会員校トップとの意見交換	3		現状把握およびニーズの把握	2023年2月～7月
◆単位互換担当者ワーキンググループ				
単位互換	11	TJUP会員校生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TJUP会員校の特色を活かした「多様な高等教育」を共有することにより、学生の幅広い視野を育成するとともに、学生の学習意欲の向上を図ること</li> <li>・TJUP会員校間の相互の協力交流を通じ、教育課程の充実を図ること。</li> </ul>	通年